



開花したヒマワリを見つめる 君＝丹波篠山市福住で

2022年7月24日
丹波新聞

ヒマワリ約300本開花

東雲高3年
君栽培

景観美化や搾油研究

篠山東雲高校アグリブ(身)が、校内のほ場の一角で栽培しているヒマワリ約300本が開花し

「うれしい」と幸せな気持ちになれています」と笑顔で話しかける。ずらりと並ぶヒマワリは校舎からも見え、生徒や教諭たちの心も癒やしている。

3年生が各自で取り組む課題研究の一環。君は、景観美化や搾油を目的に、ヒマワリを課題研究のテーマに選んだ。開花後は毎日写真を撮り、経過を観察。花が枯れた後は、種を取って搾油に挑戦し、料理やディーゼルエンジン用の燃料としての活用を模索する予定。

5月に種をまいて以来、水やりや除草作業に毎日汗を流してきた。7月上旬、初めて花が咲くと「思わずはしゃいでしまいました。後輩にも『咲いたヒマワリ』とLINEしました」と笑う。大きなもので、高さ約2メートル、



約2メートル、